その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (中区)	2,866	2,866	1
	企画総務課	区域まちづくり事業(中区)	32,141	32,141	3
	自治推進課	地域安全推進事業(中区)	10,473	10,473	9
	自治推進課	自治会活動推進事業(中区)	52,914	52,589	11
	自治推進課	市民活動施設運営事業(中区)	180	180	13
中保健福祉総合センター	中保健センター	介護予防普及啓発事業(中区)	3,065	3,065	15
中保健福祉総合センター	中保健センター	健康都市づくり関連事業(中区)	650	650	17

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（中区）		事業番号	212-002
担当部署名	中区役所	局	部	企画総務 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	施策	
			無	取組の方向性		
		寄与する KPI	有・無	指標名		
			無	現状値	#N/A	目標値
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ターゲット	#N/A
			無	取組		
		寄与する KPI	有・無	指標名		
			無	現状値	#N/A	目標値
2	関連計画					
3	事業開始年度		平成 18 年度	終了（予定）年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		なし			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	区役所来庁者、1日あたり約1,000名
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	フロアマネージャーの設置により、市民満足度の向上を図り「より親切・便利な区役所」の実現を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	笑顔での挨拶、声かけ等、来庁者への応接、来庁者の目的窓口の案内、区役所内各課の位置及び業務内容の案内、区主催行事・会議等の案内、必要に応じて高齢者・障害者等の介助及びエレベータの操作
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	委託業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 終了(予定)年度 令和7年度	
	区役所来庁者に対するアンケート調査 (フロアマネージャーの案内のわかりやすさについて) による満足度	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	0	95		
			達成率	0%	95%		
	当該指標を選定した理由		満足度の向上が事業の目的であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		案内による市民満足度（R2年度は新型コロナウイルス感染拡大によりアンケート調査中止）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度		
	対応件数	件	目標値	40,000	40,000	40,000	
			実績値	37,396	35,000		
			達成率	93%	88%		
	当該指標を選定した理由		フロアマネージャーの対応件数により、設置の成果を一定測ることができるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		窓口への同行案内、申請書記入補助などの対応件数					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業 (中区)	事業番号	212-002
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 予算	令和4年度 予算要求
		事業費 (a)			2,471	2,569	2,592
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	2,471	2,569	2,592	2,592	2,866

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算				R3	予算		
		区役所フロアマネージャー業務	R4	予算	2,866	2,866		R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期 間	R ~ R	要 求 額
----	-----	-------	-------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	平成18年4月 区役所設置と同時に全区にフロアマネージャーを設置
	R4	継続実施
	R5以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	フロアマネージャーを1ポスト設置するために必要な予算を要求する。
----	---------	----------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業 (中区)	事業番号	212-004
担当部署名	中区役所	局	部
		企画総務	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略		施策	
		寄与するKPI	無	取組の方向性			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名		目標値	#N/A
		寄与するKPI	無	現状値	#N/A	目標値	#N/A
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール		ターゲット	#N/A
		寄与するKPI	無	取組			
3	事業開始年度	施策との関連	有・無	指標名		目標値	#N/A
		寄与するKPI	無	現状値	#N/A	目標値	#N/A
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	中区地域計画					
5	事業開始年度	平成 28 年度	終了 (予定) 年度	令和 5 年度			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	区域住民 対象者数約12万人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力あるまちづくりを推進することを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>区民ニーズを踏まえ、区役所や区役所と区民との協働による実行委員会等が主体となって、区の特性に適合する様々な事業を企画・立案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中区区民フェスタ ・中区魅力発信事業 ・中区防災まちづくり事業 ・区民の主体的な健康づくり推進事業 <p>また、事業所管局と連携し、区民ニーズを踏まえた区域整備を行う。 令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	中区ふれあい事業推進委員会、中区安全安心まちづくり協議会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進						
	当該目標を設定した理由	区域まちづくり事業の実施目標であるため。					
	目標に対する実績	事業実施合計数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度		
	事業実施数	目標値	33	23	24		
		実績値	31	22			
		達成率	94%	96%			
	当該指標を選定した理由	活動指標としていくつ事業が実施できたかが一定の評価対象となりうると考えたため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	当初予算化している事業数					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区域まちづくり事業 (中区)	事業番号	212-004
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
国支出金					
府支出金					
市債	16,200	60,400	37,300		
その他 (区民まちづくり基金、利子収入)	81,459	124,769			
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源			48,651	30,519	32,141

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14	中区区民フェスタ事業	R3	予算	9,120	9,120	中区魅力発信事業	R3	予算	851	851
		R4	予算	9,120	9,120		R4	予算	1,888	1,888
	中区地域活動団体SNS活用スタートアップ支援業務	R3	予算	1,500	1,500	乳幼児のむし歯ゼロ作戦	R3	予算	471	471
		R4	予算	0	0		R4	予算	511	511
	防災まちづくり事業	R3	予算	1,900	1,900	中区子育て啓発支援事業	R3	予算	300	300
		R4	予算	1,900	1,900		R4	予算	200	200
	中区文化のつどい事業	R3	予算	2,300	2,300	区局連携事業・区域環境整備事業	R3	予算	6,221	6,221
		R4	予算	2,300	2,300		R4	予算	7,500	7,500
	区民の主体的な健康づくり推進事業	R3	予算	459	459	その他 (自主防災訓練事業など)	R3	予算	7,397	7,397
		R4	予算	422	422		R4	予算	8,300	8,300

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	令和2年度 区民まちづくり基金の廃止 令和3年度 区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管
	R4	引き続き、区民ニーズや費用対効果を踏まえ、区の特性に適合する様々な事業を実施する。また、事業所管局と連携し、区民ニーズを踏まえた区域整備を行う。
	R5以降	引き続き、区民ニーズや費用対効果を踏まえ、区の特性に適合する様々な事業を実施する。また、事業所管局と連携し、区民ニーズを踏まえた区域整備を行う。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	区域環境整備事業を縮小するなど、全体額や個別事業の見直しを行ったが、一般事業からの組み換えがあったため前年度比は増加している。
----	---------	---

区域まちづくり事業(中区)

	事業名	事業概要	金額(千円)
1	中区花いっぱい魅力創造まちづくり事業	地域の多様な団体や人の連携により、美しい花を育て維持管理することで、中区の各地域に花いっぱいのうらおいと安らぎのある環境を創り出すとともに、地域の活性と交流を生み出すことをめざす。	215
2	ひるどきコンサート事業	区民に親しまれる開かれた区役所づくりをめざすとともに、区民が身近な場所で芸術に触れる機会を提供し、地域文化の振興を図る。	876
3	中区まちなかギャラリー事業	公共施設への落書きを防止し美しいまちなみを創るとともに、区民等の芸術文化に対する関心を高め、地域の活性化に寄与することを目的として、「MOA美術館堺市児童作品展」にて特別賞を受賞した中区小学校児童作品を加工したものを中区内の公共施設へ設置する。	270
4	中区区民フェスタ事業	中区に居住し、または就労する人々の相互交流と連帯感を高めるとともに、魅力あるまちづくりに対する意識の高揚を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的として中区区民フェスタを開催する。主に中区内高等学校・地域サークルによるステージ及び盆踊りや、各校区模擬店や各団体によるブース出展を実施する。	9,120
5	中区文化のつどい事業	文化サークルの発表の場を設けることにより、中区に居住し、または就労する人々の相互の交流と親睦を深めるとともに、地域コミュニティの活性化を図り、もってわがまちを愛する健康で心豊かなまちづくりに資することを目的として中区文化のつどいを開催する。	2,300
6	中堺交通安全推進事業	交通事故をなくすため、中堺警察署管内における自治連合協議会と区役所が協働して交通事故防止啓発活動等を行うことにより、「安全・安心のまちづくり」に資することを目的とする。 1. 中堺交通安全大会等に参加し、特に子どもと高齢者の交通事故防止啓発活動を実施 2. 地域ボランティアと連携し、交通安全啓発活動を実施 ・小学校の登下校時に啓発活動を実施 ・春、秋の交通安全週間にあわせ駅前や交通事故多発地域で啓発活動を実施 ・地域の中で交通事故等の発生が多い場所などについて議論し、危険箇所等の改善などについて考察する。	300
7	中区自主防災訓練支援事業	地域住民が中心となって「自らの地域は自らで守る」ことを目的に編成された自主防災組織は、発災後の初期消火、救急・救護、救助、給食等の訓練に取り組んでいる。各校区の自主防災会に対し、防災資機材の整備や防災士資格の取得、希望する防災に関する講演への参加等に対し支援を行う。 そのほかにも、東日本大震災などで再認識された非常持ち出し品等の備えの重要性を啓発するため、自主防災訓練を支援する。	3,000

区域まちづくり事業(中区)

	事業名	事業概要	金額(千円)
8	中区豊かなこころづくり応援事業	BCG接種後に、絵本一冊と子育ての参考となる資料をセットにしたブックスタートパックを配布する。ボランティアによる読み聞かせに対する乳児の反応を見ながら、保護者に「読み聞かせ方法」学んでもらう。また今後、保護者が乳児のために絵本を選ぶ参考となるよう、図書館員がオススメする絵本の展示コーナーも設ける。	740
9	中区防災まちづくり事業	区民が安心して暮らすことができる安全な地域社会の実現に寄与することを目的として、自主防災組織リーダーの育成や女性の防災活動参加促進などを行う。また、地域住民自らの手で、地域特性を反映した避難所運営マニュアルや校区防災カルテを作成し、実践的な訓練を実施することで、「自分たちのまち・生命・財産は自ら守る」という地域住民の意識を高め、発災時の円滑な対応をめざす。	1,900
10	SHSなかじよまちづくりミーティング事業	中区内の高等学校(精華高等学校、大阪府立東百舌鳥高等学校、大阪商業大学堺高等学校)女子生徒の協力を得て、“女子生徒の視点”で防犯、交通安全等の対策を考え、若い世代を中心とした区民の防犯、交通安全等に対する意識高揚を図り、区民が安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざす。	90
11	中区子育て支援啓発事業	乳幼児全戸訪問事業はじめ保健センターの乳幼児健診や子育て支援事業等で「子育てマップ」を配布し、中区内の子育て支援資源(サークル・サロン等)の情報提供をおこなう。	200
12	孤立しない子育て支援事業 中(なか)よし子育てプラン	未就学児がいる家庭を対象に、子育て世代の孤立化防止と地域における子どもの健やかな育ちを目的として、保護者同士・保護者と子育て支援課のつながりの場の提供、保護者の子育てに関する悩みの早期発見及び相談支援、地域の子育て資源(子育てサークル・サロンなど)に対する支援、子育てに関する資源等の情報発信事業等を実施する。	281
13	現在からそして未来へ「いのち♡ありがとう」プロジェクト	中区地域計画における「すべての人が安心して楽しみながら子育てができる区」の実現をめざし、次のことに取り組む。 ・中区内の学校や地域と連携し、子どもや子育て中の保護者に「いのちのはじまりについて」「自分自身がかけがえのない存在であること」を伝えることで、中区で子育てをしている方やそれに関わる人達の自尊感情を高める。 ・若年出産された保護者や多胎児を持つ保護者が、地域とつながりを持ち子育てに自信を持てるよう子育て支援を強化する。	535

区域まちづくり事業(中区)

	事業名	事業概要	金額(千円)
14	中区わんわんパトロール事業	区民が安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざして、地域住民自らがパトロールグッズを携帯して犬の散歩を行うことで、防犯意識の向上および犯罪の抑止を図る。	108
15	がん検診受診率向上対策	中区地域計画における「健(検)診受診率向上のための体制整備」をめざし、次のことに取り組む。 ・死亡原因の1位である「がん」についての正しい知識を啓発し、がんに対する理解を促すことで、がん検診受診率の向上へとつなげる。	238
16	区民の主体的な健康づくり推進事業	中区地域計画における「健康を支える地域社会の構築」と「区民間交流の促進」をめざし、次のことに取り組む。 ・健康づくりに主体的に取り組む「健康づくり自主活動グループ」の活動支援により、区民の健康意識を高める。 ・子どもに対して好ましい生活習慣を啓発することで、子ども自身の健康意識を高めるとともに、保護者への波及効果もねらう。 ・健康づくりを自己管理できる機会を設ける。	422
17	防災に関する情報発信事業	中区地域計画における「地域防災力の向上」をめざし、次のことに取り組む。 ・災害時、子どものいのちを守るために、子育て世代が備えるべき物品、知っておいてほしい知識、家族や地域で取り組んでほしい内容、感染症の予防などを市民に周知し、防災への意識を高める。	154
18	乳幼児のむし歯ゼロ作戦	中区地域計画における「健康増進習慣の確立」「歯と口の健康教育の推進」をめざし、次のことに取り組む。 ・中区はむし歯を持つ乳幼児が堺市で一番多い区である(3歳児健康診査のデータより)。2歳頃は乳臼歯(奥歯)が生え始める大事な時期であり、このタイミングに歯科保健指導を行うことで、乳幼児のむし歯を減少させる。	511
19	中区魅力発信事業	市の伝統産業・地域資源の魅力を区内外へ広く発信し、文化芸術に触れる機会を提供する。これにより、歴史文化資源を身近に感じてもらい、もって区民の地域への愛着を深めてもらう。	1,888
20	中区わが家の安心マップ作成事業	中区民に対し、区全域の地図を提供することで、生活利便性の向上を図る。また、家族の連絡先や避難場所を自分で書き込み、目につく場所に掲示してもらうことで、防災意識を高め、区民の安全安心な生活に役立ててもらおう。	298
21	(新規)生態系保全啓発事業	中区の豊かな自然環境が保有する生態系について広く区民に知ってもらい、その保全に向けての啓発を行う。	195
22	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、区長の裁量により、年度途中に新規事業を企画・実施する。	1,000

区域まちづくり事業(中区)

	事業名	事業概要	金額(千円)
23	区域環境整備事業	年度途中に発生する区域の環境整備等にかかる事案について、区長の裁量により事業所管課に対応を依頼し事業実施することで、より一層住民ニーズに即した、きめ細かなまちづくりを推進することを目的とする。	7,500

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域安全推進事業 (中区)		事業番号	212-007
担当部署名	中区役所	局	部	自治推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
		有	取組の方向性	①防犯環境の整備				
		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(6)平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.1	
		有	取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置				
		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数			
有	現状値	1,195件(2019年度)		目標値	900件(2025年度)			
有	現状値	1,195件(2019年度)		目標値	1,100件(2023年)			
2	関連計画							
3	事業開始年度		平成 12 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例 堺市暴力団排除条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁・各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		堺市民 (特に犯罪被害に遭いやすい女性、高齢者、児童等) 【中区人口：約12万人】、事業者【1団体】、地域団体等【13団体】				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		すべての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> ○防犯環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・「(仮)堺市自治会活動推進補助金 (統合)」を通じて地域の防犯灯・防犯カメラ設置を推進。 ・区の防犯環境を考慮し、警察署と連携・協議のうえ、防犯カメラの戦略的な整備を推進。 ・区内の公設防犯カメラの運用。 ○自主防犯活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用や車両の安全運行に係る機器設置の補助等を実施。 ○広報啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙やホームページ等で各種防犯情報を発信し、警察や関係団体と連携して防犯キャンペーン等を実施。 				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		校区自治連合会、防犯協議会、青色防犯パトロール団体等				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度
11 中区における大阪重点犯罪認知件数	件	目標値	163	156	149	128
		実績値	133	103		
		達成率	123%	66%		
		当該指標を選定した理由 大阪重点犯罪認知件数は、堺市基本計画2025及び堺市SDGs未来都市計画のKPI数値となっており、当数値の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		令和3年度において、新たに指標を設定。				
12 防犯カメラ設置補助台数	台	実績	実績見込み	目標		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	13	8	13	
		実績値	14	11		
達成率	108%	138%				
当該指標を選定した理由		各校区における防犯カメラの設置環境の進捗を把握できる数値であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		予算範囲内で、最大限の設置台数を積算。				

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域安全推進事業 (中区)	事業番号	212-007
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位: 千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	13,752	13,451	15,356	16,919	10,473
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 (区民まちづくり基金繰入金)					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	13,752	13,451	15,356	16,919	10,473

事業費の内訳		(単位: 千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算				R3	予算		
		防犯事業補助金	R3	予算	1,371	1,371	カメラ修繕料	R3	予算	150	150
			R4	予算	1,740	1,740		R4	予算	220	220
		戦略的公設防犯カメラ 機器リース料、電気料金、共架料 等	R3	予算	4,371	4,371	通信運搬費 等	R3	予算	102	102
			R4	予算	7,268	7,268		R4	予算	95	95
		青色防犯パトロール活動補助金	R3	予算	820	820		R3	予算		
			R4	予算	820	820		R4	予算		
		青色防犯パトロール車両修繕等補 助金	R3	予算	120	120		R3	予算		
			R4	予算	200	200		R4	予算		
		消耗品費	R3	予算	130	130		R3	予算		
			R4	予算	130	130		R4	予算		

債務負担行為		(単位: 千円)			
15	期 間	R	~	R	要 求 額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> ・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行。(平成21年9月) ・警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進。(令和2年度~) ・各種防犯事業について、警察・地域と協働で継続的な取組を実施。
	R4	<ul style="list-style-type: none"> ・警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備(3年目)を実施。 ・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直し「(仮)堺市自治会活動推進補助金(統合)」を予定。
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動を推進する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ○公設防犯カメラの戦略的な整備(3か年事業)の3年目となる。令和3年度に引き続き、警察と本市が連携・協議しながら取り組む。 ○防犯灯・防犯カメラ設置補助について、「(仮)堺市自治会活動推進補助金(統合)」に統合して予算要求を行う。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	自治会活動推進事業 (中区)		事業番号	212-010
担当部署名	中区役所	局	部	自治推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(7)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
			有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画					
3	事業開始年度	昭和 51 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市自治会活動推進補助金交付要綱等				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	自治会活動を推進している団体
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 堺市自治連合協議会と連携し、自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、校区自治連合会に対して補助金等による支援を実施し、安心して自治会活動を行える環境整備を推進。 犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援金を支出。 自治会が所有または管理する防犯灯、防犯カメラ、掲示板に起因する事故による損害を補償する保険への加入に関して補助を実施。
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	堺市自治連合協議会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 自治会加入率	%	目標値	60	60	60	60		
		実績値	41	40				
		達成率	68%	66%				
当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため						
目標値の設定根拠・算出方法		・校区自治連合会に加盟する自治会世帯数/住民基本台帳登録世帯数×100						
12 活動指標(成果を上げるための手段) 自治会活動の推進に資する各種活動の実施回数	回		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
		目標値	34	27	30			
		実績値	27	30				
	達成率	79%	111%					
当該指標を選定した理由		自治会活動の実施は、地域の結束力の強化や、各種取組の活性化に寄与するため						
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 前年度実績						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	自治会活動推進事業 (中区)	事業番号	212-010
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	決算	決算	決算	予算	予算要求	
事業費 (a)	35,079	35,090	32,205	40,172	52,914	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	35,079	35,090	32,205	40,172	52,914	

事業費の内訳		(単位：千円)								
主な項目	年度	事業費		うち	主な項目	年度	事業費		うち	
		事業費	うち一般財源	一般財源			事業費	うち一般財源		
14 事業費内訳	(仮)堺市自治会活動推進補助金 (統合)	R3	予算	0	0		R3	予算		
		R4	予算	27,589	27,589		R4	予算		
	自治会活動推進補助金 (区協議会)	R3	予算	451	451		R3	予算		
		R4	予算	451	451		R4	予算		
	認定防犯灯電気料金支援金	R3	予算	24,160	24,160		R3	予算		
		R4	予算	24,523	24,523		R4	予算		
	自治会施設賠償責任保険補助金	R3	予算	266	266		R3	予算		
		R4	予算	266	266		R4	予算		
	通信運搬費等	R3	予算	85	85		R3	予算		
		R4	予算	85	85		R4	予算		

債務負担行為		(単位：千円)	
15	期間	R ~ R	要求額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R3まで	自治会活動推進補助金交付要綱の制定 (平成3年度)
16 R4	既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「(仮)堺市自治会活動推進補助金 (統合)」として創設予定
R5以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<p>自治会の負担軽減と制度の簡素化や、地域の実情に応じて自治会が活動しやすい環境を創出することを目的に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、1つの補助制度「(仮)堺市自治会活動推進補助金 (統合)」の創設を予定。</p> <p>(背景)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会活動や安全安心に関する支援施策の多くは、校区単位の個別補助制度で実施されており、申請期間や補助要件等がそれぞれ制度ごとに異なるため、事務手続きの煩雑性が地域の負担感につながっている。 また、犯罪傾向や災害リスク等の地域の実情に違いがあるため、それらに応じた校区ごとの取組にも軽重が生じている。 このため、細分化された個別の補助制度では弾力性が乏しく、多様化する地域ニーズに対応していくことが困難になってきている。
------------	---

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	市民活動施設運営事業 (中区)	事業番号
担当部署名	中区役所	自治推進
	局	部
		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—	
			無	取組の方向性		—		
		寄与するKPI	有・無	指標名		—		
			無	現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組		—		
		寄与するKPI	有・無	指標名		—		
			無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画							
3	事業開始年度	平成 19 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市区民プラザ管理運営要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	中区役所
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市中区内で自発的で公益性及び非営利性を有する活動を行う市民団体
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	NPO法人や任意団体等への支援を通じて区内における市民活動の裾野を広げ、法人・組織としての力量の向上に寄与するとともに、全庁的に市民協働を進めることにより、真の市民自治を実現する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市民活動を行う団体が打ち合わせ等に利用できるミーティングスペース、印刷機・紙折り機等を備えた作業スペースを設置し、「活動を支援する場の提供」を行っている。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11	中区区民プラザ利用者数	人	目標値	800	800	800	800	
			実績値	245	300			
			達成率	31%	38%			
	当該指標を選定した理由	利用者数は、市民団体の活動状況を図る客観的な指標となるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	利用状況報告書から算出。						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 中区区民プラザ利用新規登録団体数	団体	実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	10	10	10		
			実績値	6	5			
	達成率	60%	50%					
当該指標を選定した理由	新規利用団体の登録数を増やし、利用者の増加を図るため。							
	目標値の設定根拠・算出方法	利用状況報告書から算出。						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	市民活動施設運営事業 (中区)	事業番号	212-011
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	2,282	2,931	79	180	180
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ()	70	70	70	70	70
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	2,212	2,861	9	110	110

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	消耗品費	R3	予算	120	50		R3	予算		
		R4	予算	120	50		R4	予算		
	物品等修繕料	R3	予算	60	60		R3	予算		
		R4	予算	60	60		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
	R3	予算				R3	予算			
	R4	予算				R4	予算			

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

	R3まで	平成19年開設。令和元年度まで外部委託としていた本事業を直営化し、委託料の抛出がなくなる。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、利用団体の活動自粛や、一定期間、区民プラザの閉鎖や新規団体登録を中止したことにより利用者数が減少したものの、現在は、利用申込が復調傾向にある。
16	R4	ホームページ等を通じた広報活動を行い登録・利用団体数の増加を図りながら、事業を継続実施する。
	R5以降	ホームページ等を通じた広報活動を行い登録・利用団体数の増加を図りながら、事業を継続実施する。

Ⅴ. 要求のポイント

	17 要求のポイント	引き続き、中区区民プラザを市民活動の拠点とすべく、利用団体のニーズを把握しながら支援を行うとともに、支援を通じた利用団体の法人・組織としての力量の向上に寄与していく。
--	------------	---

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

特別会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	介護予防普及啓発事業 (中保健センター)		事業番号	212-013
担当部署名	中区役所	局	中保健福祉総合センター	部
			中保健センター	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現	
		有	取組の方向性	① 自立支援・介護予防・健康増進の取組の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	前期高齢者の要支援認定率				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	2.30%(2025年度)	
		有	取組	地域包括ケアシステムの推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 (平成30(2018)～32(2020)年度)							
3	事業開始年度	平成 18 年度		終了(予定)年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	介護保険法							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	要介護認定を受けた高齢者のうち非該当と決定された者等。(対象数：101人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防(介護予防)を図ることを目的としている。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつのある高齢者に対して訪問する。訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。一般高齢者ならびに要介護状態の予防に効果が認められる対象者については複合型介護予防教室につなげる。複合型介護予防教室参加者のうち要介護状態に陥る可能性がある参加者への個別支援を実施している。
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	目標値	実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11 被訪問延人数	人	目標値	100	100	100	100
		実績値	66	80	—	—
		達成率	66%	80%	—	—
当該指標を選定した理由	訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る					
目標値の設定根拠・算出方法	コロナ禍前の実績をもとに算出					
12 複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	200	200	200	—
		実績値	0	141	—	—
		達成率	0%	71%	—	—
当該指標を選定した理由	教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。 (R2年度は、コロナ禍で感染症拡大防止の観点から予定教室が開催できなかった)					
目標値の設定根拠・算出方法	コロナ禍前の実績をもとに算出					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	介護予防普及啓発事業 (中保健センター)	事業番号	212-013
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	3,034	3,058	3,055	3,065	3,065
	国支出金	758	765	764	766	766
	府支出金	379	382	382	383	383
	市債					
	その他 (被保険者保険料)	1,518	1,529	1,527	1,532	1,532
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	379	382	382	384	384

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	報酬	R3	予算	2,300	288		R3	予算		
		R4	予算	2,300	288		R4	予算		
	職員手当等	R3	予算	499	62		R3	予算		
		R4	予算	499	62		R4	予算		
	旅費	R3	予算	206	26		R3	予算		
		R4	予算	206	26		R4	予算		
需用費 消耗品費	R3	予算	60	8		R3	予算			
	R4	予算	60	8		R4	予算			
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	R1～2年度については、コロナ禍において、電話等の非対面の支援を行うことが多くなり、被訪問人数が減少したため、費用対効果は前年度と比べて低下した。しかし、要介護認定非該当者および虚弱高齢者の実態把握を行い、介護予防に関する指導・助言を行い、高齢者の介護予防への取組のきっかけや通いの場への参加につながるよう支援を継続している。
	R4	感染予防を継続しながら、要介護認定非該当者及び、虚弱高齢者の介護予防に関する指導・助言を行い、高齢者の介護予防への取り組みのきっかけや通いの場への参加につながるよう支援を継続していく。
	R5以降	事業を継続し、介護予防の推進により、健康寿命の延伸と介護保険制度の維持を強化する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	要介護認定非該当者に対する訪問により、虚弱高齢者の実態把握を行い、フレイルや閉じこもり等の恐れがある高齢者に対し、介護予防教室や地域の通いの場への参加につなげ、自立支援を行うことができているため、高齢者の要支援認定率の引き下げに寄与している。
----	---------	---

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他	
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	健康都市づくり関連事業 (中区)	事業番号	212-014
担当部署名	中区役所	局	中保健福祉総合センター
		部	中保健センター
			課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現	
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4	
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

事業の概要

2	関連計画	健康増進法		
3	事業開始年度	平成 9 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	平成8年支所行政への移行に伴い、各区におかれた保健所 (保健センター) が、市民の健康づくりの拠点としての役割を担っている。平成9年の「健康都市堺」宣言、平成14年に健康増進計画の策定があり、健康づくりを推進する機運が高まり、現在も継続し		
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	中区民(122,329人)		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民の自発的な健康づくり意識を育成して健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸を目指す。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・健康情報を広く区民に発信することを目的に、区で実施している区民まつりと同日に「健康フェスタ」を開催する。 ・体力測定や食生活診断などの体験型健康チェック、健康相談、各種検診受診案内など健康関連の啓発などを実施する。 ・さまざまな年齢層に関心を持っていただくために、子ども向けの啓発ブースなどを実施する。 ・複数の協力団体の参加を得ることにより、区民目線で実施する。 		
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)			
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 終了 (予定) 年度		
						令和2年度	令和3年度
11 健康フェスタ参加者数	人	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	
		実績値	0	0			
		達成率	0%	0%			
当該指標を選定した理由		健康情報を広く区民に発信することを目的としている。(令和2～3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)					
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナ感染症拡大の影響により、健康フェスタの実施方法の見通しが立たない。					
12 協力団体数	団体	実績	令和2年度	実績見込み	令和3年度	目標	令和4年度
		目標値	8	4	4		
		実績値	0	0			
達成率		0%	0%				
当該指標を選定した理由		健康づくり自主活動グループと協働で、健康情報の啓発を行うことで、より区民のニーズに対応できる。					
目標値の設定根拠・算出方法		区民との協働					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業（中区）	事業番号	212-014
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	650	650	0	650	650
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ()	600	600	0	600	600
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	50	50	0	50	50

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	負担金	R3	予算	650	50		R3	予算		
		R4	予算	650	50		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	令和2～3年度は、コロナ禍で感染症拡大防止の観点から、予定していた区民まつりが開催できず、同日に開催している健康フェスタも実施できなかった。
	R4	令和4年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、区民まつり等の場で健康情報を幅広く発信していく。
	R5以降	事業は継続し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸を目指していく。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	健康づくり自主活動グループ等の区民と協働で実施しており、区民ニーズにも沿っており、幅広い年齢層に対して、区民に広く健康情報を啓発・発信できる事業である。
----	---------	--